



認定特定非営利活動法人

日本がん登録協議会

JACR Japanese Association of Cancer Registries

NEWSLETTER

年2回
発行

JACR ニュースレター

September.2020 No.49

認定NPO法人になりました!

2005年
保健文化賞
受賞

2016年
朝日がん大賞
受賞

発行遅延のお詫びと第29回学術集会参加御礼

このたびは、COVID-19蔓延及びそれに伴う緊急事態宣言に伴い、編集関係者が影響を受けたため、今号の発行時期が遅くなりましたことを深くお詫び申し上げます。

第29回学術集会は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大により、WEB開催となりましたが、成功裏に終了致しました。開催報告は次号50号で行いますが、取り急ぎ参加者の皆様方には厚く御礼申し上げます。(阪口昌彦 田淵健)

病院等団体正会員、賛助会員入会のお願い

猿木 信裕 JACR理事長

群馬県衛生環境研究所



1. 新型コロナウイルス感染症と学術集会

新型コロナウイルス感染症のため、2020年4月7日に緊急事態宣言が出され、私たちの生活は一変してしまいました。3密を避ける生活が求められ、2020年6月4日から宇都宮で開催予定の第29回学術集会栃木大会(大木いずみ会長)は、残念ながらWeb開催となりました。初めてのWeb開催でしたが、お陰様で参加登録者は230名を超え、成功裏に終えることができました。

2002~03年のSARS、2012年のMERSでは日本に感染者がいなかったため、日本は新型コロナウイルス感染症対策において、PCR検査体制等、準備不足でした。しかし、日本の死亡者は少なく、5月25日に緊急事態宣言が解除されました。ノーベル医学生理学賞受賞者の山中伸弥先生がファクターXと名付けているものが何なのか、解明が待たれます。

2. 認定NPO法人化と公益事業

地域がん登録全国協議会(JACR)は1992年に設立され、協議会の社会貢献活動強化のため2010年にNPO法人化しました。2016年1月に全国がん登録がスタートした事により、同年6月に日本がん登録協議会(JACR)に名称を変更し、2018年11月に認定NPO法人として認められました。

JACRでは、2014~15年に都道府県がん登録室を対象に安全管理措置モニタリングを試行しました。2016年からはこの経験を活かし、国立がん研究センターの「都道府県がん登録室外部監査事業」を受託しています。

3. 病院等団体正会員、賛助会員入会のお願い

JACRの都道府県等団体正会員は47都道府県1市1研究団体(登録会員261名)、病院等団体正会員は5団体(登録

会員14名)、個人正会員は19名です(2020年6月現在)。

病院等団体正会員の年会費は2万円、個人正会員は5千円です。がん診療連携拠点病院には、是非、病院等団体正会員(登録会員は4名まで)として入会をお願いしたいと思います。

学術集会では、行政・研究者・がん登録実務者の学習の場、研究成果の発表の場、仲間との意見交換の場を提供しています。院内がん登録室長の先生も登録会員として、がん登録実務者と一緒に学術集会に参加し、日本のがん登録の現状をご理解いただき、がん登録実務者の応援団になっていただきたいと思えます。JACRでは、学術集会の記録集としてMonographを定期的に刊行してきました。2013年からは論文の投稿も募集しているので、がん登録関係者の皆様の積極的な論文投稿をお願いいたします。

JACRでは、がん登録データの利活用を推進するために、全国がん患者団体連合会(天野慎介理事長)と連携して患者・家族、医療者、がん登録関係者、研究者、企業、行政が協力していく枠組みである患者目線の情報発信プロジェクトJapan Cancer Information Partnership(J-CIP)を開始しましたので、これまで以上に多くの企業・団体の皆様に賛助会員として応援いただければ幸いです。

JACRのホームページに団体正会員、賛助会員、寄付等のオンライン決済のページがありますが、新規の団体正会員、賛助会員の場合はJACR事務局までご一報ください。

4. 全国がん登録とビッグデータ

全国がん登録では、調査研究のためのデータ活用とその成果の国民への還元が求められています。日本にはすでに、診療報酬における診療群分類包括評価(DPC)データ、臨床

次ページへ続く→

系学会の連携によるNational Clinical Database (NCD)データ、がんゲノム情報管理センター(C-CAT)によるがんゲノムデータ、がん検診データ等、様々なビッグデータが存在し、がん登録データとDPCデータを用いたがん診療評価指標(QI)研究も始まっています。

全国がん登録データ利用のための「全国がん登録情報の提供マニュアル第2版」が公開されています。今後は、個人情報に配慮しながら、がん登録データとビッグデータとの連携に

より、がん対策に貢献するデータ解析、がん患者さんにわかりやすい情報公開が進むことを願っています。

5. 終わりに

JACRとして、全国がん登録、都道府県がん登録、院内がん登録関係者と協力して、世界に誇るがん登録体制の一翼を担い、国民の保健・医療・療養の増進に貢献していきたいと思っておりますので、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

私たちの活動にご協力ください

会員(個人・団体)を
随時募集しています

<http://www.jacr.info/>

会費

個人(賛助) …… 年間 3,000円

団体(賛助)1口 … 年間 50,000円
(1口以上)

○寄付金も受け付けています

○入会のお申込みや寄付等のお問い合わせはウェブサイトの「お問合せ」よりお知らせください

院内がん登録データ
分析ソフト

CanStat-R
Next

HosCanR Next 版 sp 1.45 対応

国立がん研究センターでもいよいよ院内がん登録データ分析研修が始まりました。
CanStatR を使って分析をしましょう。

院内がん登録データを活用して病院独自の分析ができるソフトです。

HosCanR は、もちろん他のシステムを使用している施設様でも国立がんセンター提出フォーマットのCSVデータであれば、独自の分析ができるソフトです。



HosCanR Plus データの統計解析も可能

いろいろな条件設定の検索・集計はもちろん、
相対生存率等の生存率計算・グラフ表示が可能なソフトです。

お問合せ

スキルインフォメーションズ株式会社

東京事業所
〒110-0005 東京都台東区上野 3-14-1
UENO CUBE EXECUTIVE ビル 6 階
Tel 03-5875-4199 / Fax 03-5875-8050

大阪本社
〒533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-17-26
スキルインフォメーションズビル
Tel 06-6320-4199 / Fax 06-6320-4198

web www.sic-cancer.com

mail healthcare@sic-net.co.jp